

高齢者・障がい者福祉施設 職員の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の第3波を向かえ、県内ではこれまで経験したことのない感染拡大が続いています。

また、高齢者・障がい者福祉施設についても、11月以降、立て続けに5件のクラスターが発生するなど、感染が多く発生しております(別紙参照)。

高齢者・障がい者福祉施設の職員の皆様には、これまでも感染防止対策の徹底に取り組み、地域の福祉を支えていただき、心から感謝いたします。

しかしながら、第3波の感染拡大の中、各施設への持ち込みを防ぎ、また感染の拡大を防ぐため、年末年始に向け、今一度、対策の徹底をお願いします。

岐阜県健康福祉部高齢福祉課・障害福祉課

年末年始に向け、今一度対策の徹底を！

日常生活での感染予防策を徹底しましょう

- 施設職員に限らず、職場外の日常生活、特に飲食を伴った長時間の会話により感染し、職場で感染拡大するケースが発生しています。
- 今一度、職員ご本人及びそのご家族の日常生活について、マスクの常用や手指衛生の徹底、感染リスクを避ける行動を徹底してください。

体調不良の時は、適切に休み、診療を受けましょう

- ウイルスに感染し体調不良となっても、勤務を続けていたために、感染拡大するケースも発生しています。
- 福祉施設の職員の皆さんは、少しでも「体調がおかしい」と自覚があった場合には、適切に仕事を休み、医療機関で診療を受けるようお願いします。